

# 月刊

2013年(平成25年)  
2月 Vol.153  
大阪府議会議員 活動報告書

1997年6月創刊  
1997年6月～9月：週刊  
1997年10月～：月刊  
発行部数累計：1,784,637部

# たただいま活動中！ 土井達也

はっきりの発言！  
しっかり報告！

大阪府議会議員  
常任委員会  
副議長  
警察委員会  
副議長  
議会改革PTリーダー

土井達也Webサイト  
<http://www.tdoi.net/>  
95,721人

執筆・印刷：土井達也事務所  
住所：〒599-0201 大阪府阪南市  
尾崎町93-6尾崎山手ビル2F  
TEL：072-471-7357  
FAX：072-471-8004  
E-Mail：t.doi@nifty.com

## 大阪府議会

2月定例会を開会します

平成25年(2013年) 2月21日(木)～3月22日(金)

大阪府議会事務局 電話 0698448879 ファックス 0698448247

2月21日(木)から、大阪府議会の本会議が始まっています。

2月の最終週の月曜日から、各会派の代表質問です。条例案や来年度予算案について、審議が始まります。

本会議や委員会の模様は、ネットで生中

継されていますので、大阪府議会のホームページをご覧ください。

今年は、会派の政調会に所属していますので、代表質問など質問を作成する裏方の仕事が膨大にある状況です。

## 条例案や来年度予算案、部局の現状などは、ホームページにアップ

2月上旬に行われた『政調会の資料』を、私のホームページにアップしました。内容は、各部局の現状報告・進捗状況や2月定例会に上程を予定されている条例案や予算案です。

禁煙条例などは、厳しすぎて飲食店からのクレームがパブリック・コメント等で寄せられ、内容が変更になっています。従って、実際の議案とは違ってきていますが、大阪府政の大きな現状は分かると思いますので、ご確認下さい。

土井達也公式WEBサイト  
<http://www.tdoi.net/>

## 議案に対する賛否態度は、府議会のHPに掲載されています。

市議時代には、議案に対する「自分の賛否態度」や「議会の可決/否決」等をこの報告書で掲載していました。しかし、府議会では、少し前から議会のHPに議案に対する賛否態度などが掲載されています。

また、各議案の概要も掲載されています。

しかし、議案書や予算書の原本は、まだ掲載されていないので、今回、自分のホームページに掲載してみます。ただし、

分量が膨大で、特に2月定例会は分量が多いです。電話帳5冊以上くらいでしょうか？予算規模約5兆円くらいありますので。

面白いものではありませんが、議案書や予算書って、こんなものかと思って頂きたいので、3月中にはHPにアップできるようにしたいと思います。今までのプロバイダーの容量では無理だったのですが、容量を大きくしたので、挑戦してみます。

平成25年 維新政治塾 第一期修了式



維新政治塾の修了式が9日、大阪市内のホテルで、890人の塾生から9人の日本維新の会の公認候補として出馬、比例代表を含め16人が当選する。この成果を取った。塾長兼共同代表の橋下徹大阪市長はあいさつで「16人が当選したのは驚異的なこと、進歩道

出馬の希望がなかった「座学より議論を」  
程に不平等はあるだろうが政治は不平等なものである。一方、大阪府内の男性の世帯を調査したところ、11歳未満の子供がいない世帯は全体の約1割に達している。これは、子育て世代の減少を示している。子育て世代の減少は、子育て世代の減少を示している。子育て世代の減少は、子育て世代の減少を示している。

維新塾1期生が卒業  
議の小林愛人(40)は、政治塾は昨年3月に開校して以来、毎月16日、毎月16日の開校式が行われてきた。開校式は、毎月16日、毎月16日の開校式が行われてきた。開校式は、毎月16日、毎月16日の開校式が行われてきた。

## 維新政治塾 修了式

やっと、修了式を2月9日(土)に迎えました。予定では、昨年(2012年)の12月9日(土)に執り行う予定だったのですが、総選挙が入りまして、かなり間延びしてしまいました。

塾生から国会議員へは、塾生全体の1.8%16名でした。多いのか、少ないのか、よく分かりませんが、維新政治塾本部を大阪に置き、我々大阪の地方議員が鵜飼となって、都構想実現のために国会議員に働いてもらう目論見は、果たして如何に？

記事は、日経新聞 平成25年2月9日(土)

# 大阪府警察学校 3月中旬に、 田尻町へ (りんくうタウン)

湾岸沿いの道路を走っていると見えていますが、交野市東倉治にある『大阪府警察学校』が、3月中旬頃に、田尻町に移転してきます。

最寄り駅は、南海吉見ノ里駅。

先日、警察常任委員会で視察を行いました。まだ、内装工事が終わっていませんでしたが、常時約900名を受け入れる施設は、講堂はもちろん、食堂も風呂も巨大。

一般では決して無い施設としては、「射撃場」があることですね。

右に、事業概要を掲載しておきます。

平成13年に近畿地方整備局より、耐震上「緊急に措置を講じる必要あり」と判定され、平成14年にりんくうタウンへの移転立替が決定。10年越しで、ようやく形になりました。

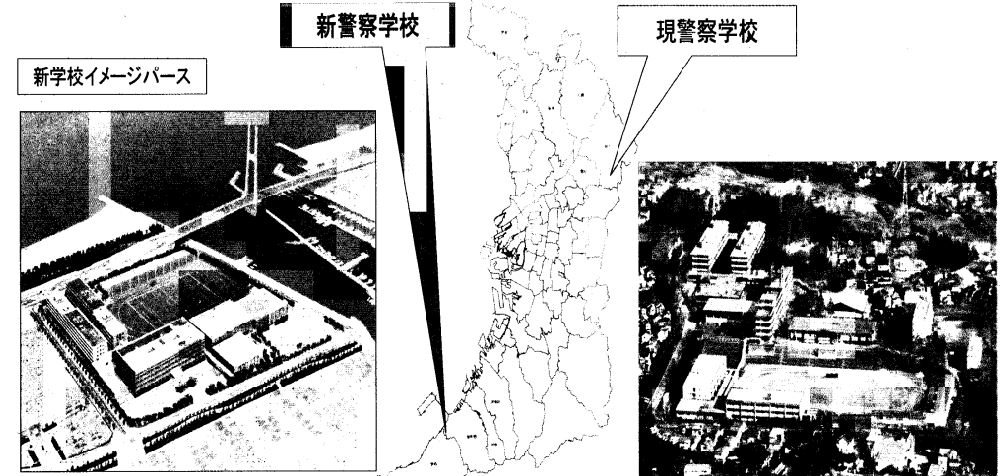
## 大阪府警察学校整備等事業

整備スケジュール	21年度				22年度				23年度				24年度				25年度				～36年度																			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
現況	用地取得 入札公告	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	用地取得 手続	
整備スケジュール	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	
整備スケジュール	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況	現況

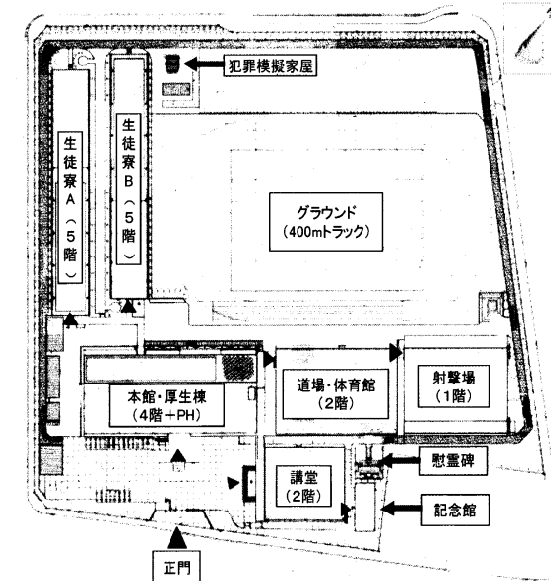
事業者	特別目的会社(SPC)		
	大阪府警察学校整備PFI(株)		
構成員	清水建設(株)	(株)東洋食品	
設計・建設・維持管理	運営	(食堂・売店・自販機)	
協力会社	(株)三菱地所設計	(株)シス・ビルライクア関西	(株)トーカイ
設計・工事監理	維持管理	運営(喫具・リネン)	

契約金額	(税込み・千円)			
区分	国費	府費	計	
施設整備費	建設費	7,858,353	2,890,011	10,748,364
	解体撤去費	431,330	191,107	622,437
	小計	8,289,683	3,081,118	11,370,801
維持管理費	2,293,397	-	2,293,397	
合計	10,583,080	3,081,118	13,664,198	

施設概要		新警察学校	現警察学校		
所在地		泉南郡田尻町りんくうポート南1番地	交野市東倉治2丁目・4丁目		
敷地面積		60,010.35㎡	77,670㎡		
最大学生数		960人	868人(改修工事後954人)		
建物名	構造	延床面積(㎡)	延床面積(㎡)		
国費	本館・厚生棟	RC+S造 4階+PH1階	13,778	本館・厚生棟等	10,535
	講堂	RC+S造 2階	1,879		1,299
	生徒寮A	RC造 5階	8,968		12,765
	射撃場	RC+S造 1階	2,560		1,915
	その他		1,145		2,573
	小計		28,330		29,087
	生徒寮B	RC造 5階	8,889		4,029
府費	道場・体育館	RC+S造 2階	4,472	道場 2,024 体育館 995	3,019
	その他		366		499
	小計		13,727		7,547
	合計		42,057		36,634



新警察施設配置図



事業概要

- 施設整備基本方針
  - 1 機能的かつ快適な学校活動空間の確保
  - 2 周辺環境に調和した整備
  - 3 環境負荷の低減
  - 4 ライフサイクルコストの低減
  - 5 将来にわたる維持管理・運営への配慮
  - 6 耐震性能と防災活動拠点機能の確保
- 基本方針を実現する提案内容
  - 1 本館中心の短い動線の実現  
本館を中心とした動線の短いL型施設配置による機能的・利便性・快適性・安全性の追求
  - 2 適正配置による近隣への配慮  
近隣側に十分な距離を確保することによる圧迫感の低減、修景緑化及び騒音発生源となる施設の適正配置
  - 3 トータル・エコ建設による環境負荷の低減  
環境負荷の少ない材料の選定、リサイクル活動の推進及び省エネルギー技術の採用による環境負荷低減
  - 4 メンテナンス性と最適システムへの追求  
維持管理費・修繕費の低減、合理的な設備システム等によるライフサイクルコストの低減
  - 5 長寿命施設の実現  
臨海部の特性を踏まえた材料選定、施設の保守更新時期・スペースの適正化等による長寿命の実現
  - 6 免震構造の採用  
主要諸室を集中配置した本館に、基礎免震構造を採用し、地震時の機能継続性を向上